

「まちを楽しむ多彩な交通の充実」 の提案を選定

都心臨海部の回遊性を高めるため、「まちを楽しむ多彩な交通の充実」に向けて提案を募集（整備及び運営等にかかる費用は提案者自らが負担することが条件）したところ、11の法人等より、事業の具体性のある提案から社会実験段階、アイデア段階のものまで、幅広い応募がありました。

平成30年1月に評価委員会を開催し、いただいた提案について評価を行った結果、9法人等の提案について協議を開始することとしました。

今後は、提案者や関係機関等との協議を行い、提案毎に実現の可能性を適切に見極めながら、協定等の締結などにより、公民連携による取組を進めていきます。

1 選定した主な提案について

提案の項目
河川や港を活用した「水上交通」
AI 運行や水素などの新エネルギー等による「新たな交通サービス」
歩行者の利便性や回遊性を高める「新たなサービス」
水際エリアにおける「ロープウェイ」
都心臨海部を回遊する「電動の連節バス」
交通局が運行する連節バスの「広告付きバス停留所上屋」
都心臨海部などを回遊する「オープントップバス」
羽田空港とのアクセス性向上に向けた「シャトルバス」
パーソナルモビリティや水上飛行機、その他

2 これまでの経過

- ・公募期間 平成29年10月27日～12月26日
- ・評価委員会 平成30年1月18日、19日



お問合せ先

都市整備局企画課長 堀田 和宏 Tel 045-671-2005